

第3章 平成29年度実績

I 消費者行政活性化対策の推進

1 消費者行政推進交付金の実績

消費者行政活性化事業（基金事業）が平成26年度で終了し、平成27年度は消費者行政推進交付金を活用して、消費生活相談体制の機能強化、市町村支援等消費者行政充実強化のための事業を積極的に推進した。

（消費者行政推進交付金） （単位：円）

年 度	県	市町村	合 計
平成27年度実績	25,651,955	37,009,000	62,660,955
平成28年度実績	36,564,110	34,567,000	71,131,110
平成29年度実績	30,559,041	36,562,000	67,121,041

（参考：消費者行政活性化基金） （単位：円）

年 度	県	市町村	合 計
平成21年度実績	19,988,054	34,856,000	54,844,054
平成22年度実績	27,867,898	163,206,000	191,073,898
平成23年度実績	28,470,762	79,498,000	107,968,762
平成24年度実績	9,080,785	38,571,000	47,651,785
平成25年度実績	28,674,839	36,893,000	65,567,839
平成26年度実績	12,091,630	36,808,000	48,899,630

2 実施した主な事業の概要（消費者行政推進交付金関係）

消費者被害の防止や救済、消費生活の安定や向上を図るため、「地方消費者行政推進交付金」を活用し、消費生活相談員のレベルアップ事業や消費生活相談窓口周知事業などの各種事業を実施した。

（1）消費生活相談員等レベルアップ事業

○消費生活相談員技術向上研修会

（単位：人）

開催日	講 師	内 容	参加者
7月27日	弁護士 村 千鶴子	・消費生活相談の心構え ・消費者契約法をはじめとした消費者法について	19
8月22日	全国消費生活相談員協会 職員	消費生活相談業務や消費者啓発に必要なスキルの習得	19
9月26日	財務省関東財務局前橋財務事務所 職員	・金融商品の種類やしきみ、制度について ・実際の行政処分事例の紹介と法的問題点について	18
	群馬県金融広報委員会 金融広報アドバイザー	・多重債務における法律相談家の実務 ・生活再建に向けた相談対応	18
10月12日	全国消費生活相談員協会 職員	電気通信サービスに関する相談事例とその対処法について	18
11月29日	独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) 職員	・インターネットに関するトラブル、消費者被害防止のためのセキュリティ対策	38
12月18日	一般社団法人 E C ネットワーク 理事 原田 由里	ネット取引の決済手段と最近のトラブル事例	26
1月15日	弁護士 池本 誠司	特定商取引法等の改正の方向性と実務における考え方	22
2月26日	全国消費生活相談員協会 職員	消費生活相談員資格試験対策講座	14

○ゼミ形式による相談員研修会

消費生活問題に精通した弁護士を講師として、消費生活相談員を対象とした少人数のゼミ形式での講座を実施し、具体的な相談事例を研究することにより、法令や判例等の知識と理解を深め、相談事例の解決に向けた多角的アプローチの手法を習得するなど、相談処理能力の向上を図った。

- ・開催日 平成30年1月24日、2月14日、2月28日、3月14日
- ・開講回数 4回
- ・時間 13:00～15:00
- ・場所 県庁内会議室
- ・講義内容

回数	日程	内 容	参加者
第1回	1月24日	原野商法 等	8
第2回	2月14日	不動産トラブル 等	14
第3回	2月28日	特商法改正・訪問販売被害の対応 等	18
第4回	3月14日	適格消費者団体と行政の連携 等	17

(2) 消費者の安全・安心を確保するための事業

○県警共同啓発はがき発送

- ・発送総数：3,313件

○家庭科教員研修講座

- ・平成29年8月8日 県総合教育センター 参加者34名
- ・演題：「学校における消費者教育のあり方
～家庭科での実践事例や教材の活用法～」
- ・講師：公益財団法人消費者教育支援センター
総括主任研究員 中川 壮一氏

○消費者教育公開授業

- ・平成30年1月16日 群馬大学教育学部 参加者66人
- ・演題：「小学校における消費者教育
アクティブ・ラーニングの実践例」
- ・講師：公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
消費者教育委員長 窪田 久美子 氏 副委員長 坂根 裕子 氏

○若者向けハンドブックの作成

- ・作成部数：20,000部

○「おぜのかみさま」インターネット消費者被害防止啓発
クリアファイル等の作成（子育て・青少年課）

○「おぜのかみさま」インターネット消費者被害防止啓発
LINEスタンプ（図1）（子育て・青少年課）

(3) 市町村に対する支援

○市町村補助金の交付



(図1)

Ⅱ 総合的な消費者行政の推進

1 群馬県消費生活問題審議会の開催

期 日	内 容
平成29年11月9日	1 会長及び副会長の互選について 2 消費者行政について 3 消費者基本計画の進行管理について 4 群馬県における消費者教育施策の現状と課題について

2 市町村消費者行政担当課長・各市町郡消費生活センター所長合同会議の開催

期 日	内 容
平成29年5月11日	1 消費者行政推進補助金について 2 事業者指導関係について 3 消費生活相談の状況について 4 多重債務者対策関係について 5 「消費者月間講演会」の開催について
平成29年10月25日	1 平成28年度消費生活相談の状況について 2 平成30年度消費者庁予算概算要求等について 3 家庭用品品質表示法・消費生活用製品安全法に基づく立入検査について 4 多重債務者無料相談会について 5 メールマガジン「消費者ホットぐんま」の御案内について 6 消費者安全確保地域協議会について 7 市町郡消費生活センターへの巡回訪問事業について

3 身近な消費生活センターで相談が受けられる体制の支援


(単位：%)

年 度	整 備 状 況	市町村 整備率
平成21年度以前	1 全市(12市)が消費生活センターを設置	34.3
平成22年度	1 甘楽町、玉村町、大泉町、邑楽町及び吾妻郡(一部事務組合)が消費生活センターを設置	62.9
平成23年度	1 板倉町、明和町が消費生活センターを設置 2 片品村、川場村、みなかみ町、昭和村が沼田市に、千代田町が大泉町に消費生活相談業務を委託	82.9
平成24年度	1 榛東村、吉岡町が渋川市に、上野村、神流町が藤岡市に、下仁田町、南牧村が富岡市に消費生活相談業務を委託 2 平成22年度以降に消費生活センターを設置、又は相談業務を受委託した市町村をフォロー	100.0

Ⅲ 消費者被害防止対策の推進

1 高齢者等消費者被害防止対策

○具体的施策の主な内容（一部再掲）

対 策 の 種 類	概 要
①被害防止啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○民間事業者との見守り協定の締結（累計11者） ○群馬県ケアマネジャー現任者研修への講師派遣 日時 平成29年10月6日 場所 賢昌学園まえばしホール 大ホール 講師 弁護士 舟木 諒 氏
②共同キャンペーン	<p>関東甲信越各都県、政令市及び国民生活センター共同で、悪質商法被害にあわないための被害防止キャンペーンを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被害防止啓発リーフレット(46,000部)、ポスター(350部)作成（図2） ・出前講座の実施 ・「高齢者特別相談」の実施（平成29年9月19日～20日） <div style="text-align: right;">  <p>図2</p> </div>
③メールマガジン「消費者ホットぐんま」配信	<p>（登録者）561人(H30年3月末現在) （配信）悪質商法や商品トラブルなどへの注意喚起等（随時）</p>
④緊急情報の発信	報道提供等

2 若年層消費者被害防止対策

(1) 出前講座の実施

高校生や大学生、専門学校生を対象に、消費者被害未然防止のための出前講座を実施した。

25回、対象者3,014人

詳細は、20ページの「1 各種出前講座やセミナーの開催」に掲載

(2) 関東甲信越ブロック悪質商法被害防止共同キャンペーン

① 特別相談「若者のトラブル110番」の開設

平成30年1月16日～1月17日

② 被害防止啓発リーフレット（60,000部）、ポスター（320部）作成（図3）



図3

3 多重債務者対策

平成19年4月、多重債務者対策本部（内閣）による「多重債務問題改善プログラム」の決定を受けて、同年6月に本県の多重債務者対策を協議するとともに、庁内関係部署、警察、関係団体等との連携を強化するため、「群馬県多重債務者対策協議会」を設置した。この協議会による取組方針に基づき、多重債務者無料相談会を実施した。

(1) 群馬県多重債務者対策協議会等の開催

ア 群馬県多重債務者対策協議会

期 日	内 容
平成30年3月28日	1 平成29年度多重債務者対策取組状況について
	2 平成30年度多重債務者対策取組方針（案）について

イ ワーキンググループ会議等の開催

取組方針に基づいて具体的な実施方法等を検討するため、ワーキンググループ会議を2回開催した。

期 日	内 容
平成29年4月25日	1 平成28年度多重債務者無料相談会の実施結果について
	2 平成29年度多重債務者無料相談会の実施方針について
平成30年1月31日	1 平成29年度多重債務者無料相談会の実施状況について
	2 平成30年度多重債務者無料相談会の実施方針について

(2) 多重債務者対策取組状況

ア 通常の消費生活相談の中での多重債務相談

相談員が来所を促して債務の状況等を聞き取り、債務整理の方法等を説明するとともに、法律専門家を紹介し債務整理に当たった。

イ 多重債務者無料相談会の開催

県、市町村、弁護士会、司法書士会、多重債務者支援団体及び法テラスと合同で、10回開催した。相談会は、法律専門家による債務整理相談及び多重債務者支援団体による生活再建相談のほか、こころの健康センターによる「こころの健康相談」を併せて実施した。

【多重債務者法律相談会の開催状況】

(単位：件)

開催日	受付時間	相 談 会 場	相談件数
8月30日(水)	18:00~19:30	伊勢崎市役所	5
9月7日(木)	18:00~19:30	大間々保健センター	5
9月10日(日)	13:30~16:00	群馬県庁	10
9月22日(金)	18:00~19:30	富岡市消費生活センター	2
10月7日(土)	13:30~16:00	高崎市役所	10
10月17日(火)	18:00~19:30	渋川市消費生活センター	2
11月4日(土)	13:30~16:00	長野原町山村開発センター	3
11月25日(土)	13:30~16:00	太田市役所	5
12月2日(土)	13:30~16:00	前橋市消費生活センター	4
12月9日(土)	13:30~16:00	館林市城沼公民館	3
合 計 (10回)			49

ウ 相談窓口と法律専門家等との連携強化

群馬弁護士会消費者委員会及び群馬司法書士会のホームページに掲載されている「多重債務に熱心に取り組む法律専門家名簿」等について、関係機関・団体に周知するとともに、県ホームページにリンクした。

エ 相談窓口の周知

新聞、テレビ、FM放送等のほか、啓発冊子「ぐんまぐらしのニュース」、メールマガジン「消費者ホットぐんま」等への掲載により周知を図った。

IV 消費生活相談機能の充実と被害救済

1 消費生活相談体制

(1) 消費生活相談体制

ア 消費生活相談員 8人 週4日勤務

平成18年度から土曜日・日曜日における消費生活相談を実施

(単位：人)

年度(平成)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
消費生活相談員	9	9	9	9	9	9	9	8
試験調査員	2	2	2	2	2	1	1	1

イ 相談件数の推移

(単位：件)

22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
5,740	5,360	4,678	4,646	4,644	4,505	4,032	4,372

ウ 弁護士による法律相談

消費生活センターで受け付けた苦情相談のうち、法律相談が必要な事案について実施
(平成29年度：毎月第2・第4水曜日に実施)

(単位：件)

22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
23	26	22	70	119	70	74	77

(2) 消費生活相談員研修

国民生活センター主催の消費生活相談員研修専門事例・講座等に相談員9人が受講し、相談体制を強化した。

2 商品テスト事業

(1) 年度別テスト実施状況

(単位：件)

内 容	H25	H26	H27	H28	H29
苦情相談テスト(製品事故、商品トラブルの原因究明)	15	15	7	8	13
試買テスト	1	1	1	1	0
啓発テスト(賢い消費者の育成を目的にしたもの)	2		1	1	1
小 計	18	16	9	10	14
専門情報の提供(商品に関する科学的、技術的アドバイス)	213	134	83	143	187

苦情相談テスト(13件)

商品に関する相談を解決するためにテストを行い、事故や故障の原因を究明した。

分 類	件数	主 な 事 例
繊維製品(クリーニングトラブル)	6	コートの汚れ、ダウンの偏り、パンツの素材表示、パジャマの縮み等
生活用品ほか	7	ヒーターの故障、電気ストーブの発火、ミキサーの故障、カーナビの取付不良等

(2) 技術情報の提供(187件)

相談解決のための専門情報(食料品31件、住居品33件、被服品16件、保健衛生品11件、教養娯楽品23件、車両・乗り物16件、土地・建物・設備9件、クリーニング6件、教養・娯楽サービス3件、保健・福祉サービス12件、他27件)を提供した。

V 消費者の自立支援と消費者教育・啓発の推進

1 各種出前講座やセミナーの開催 (単位：回、人)

対 象		回 数	参 加 者
出 前 講 座	高校生	19	2,379
	大学生・専門学校生	6	635
	高齢者	13	510
	その他	19	790
合 計		57	4,314
うち防犯と共同した消費者被害防止出前講座		2	62

(1) 消費者出前講座の開催

ア 高校生を対象 (単位：人)

開 催 日	主 催 者	人 数
10月18日	県立太田フレックス高等学校	100
12月6日	群馬工業高等専門学校	225
12月8日	渡良瀬特別支援学校	72
12月8日	県立太田高等特別支援学校	60
12月21日	県立板倉高等学校	66
1月10日	県立玉村高等学校	64
1月10日	県立松井田高等学校	70
1月24日	県立藤岡中央高等学校	228
1月31日	県立伊勢崎商業高等学校	272
2月1日	県立前橋商業高等学校	318
2月1日	県立榛名高等学校	62
2月5日	県立館林女子高等学校	240
2月5日	県立勢多農林高等学校	233
2月6日	県立下仁田高等学校	55
2月7日	あさひ特別支援学校	3
2月9日	渋川特別支援学校	100
2月20日	県立前橋高等特別支援学校	41
2月20日	県立高崎高等特別支援学校	50
3月6日	県立前橋清陵高等学校	120
合 計		19回 2,379

イ 大学・専門学校を対象 (単位：人)

開 催 日	主 催 者	人 数
4月3日	明和学園短期大学	70
4月19日	県立女子大学	250
7月31日	伊勢崎敬愛看護学院	38
9月21日	群馬医療福祉大学 リハビリテーション学部	67
12月4日	群馬医療福祉大学	130
2月16日	大泉保育福祉専門学校	80
合 計		6回 635

ウ 高齢者を対象

(単位：人)

開催日	主催者	人数
5月17日	伊勢崎市赤堀公民館	30
7月14日	榛名地区民生委員児童委員協議会	120
7月18日	石原東五町内ふれあいいきいきサロン	18
7月19日	高齢者ふれあい講座（榛東村教育委員会）	20
8月21日	群馬県身体障害者福祉団体連合会	30
8月23日	井出ふれあいいきいきサロン	32
9月8日	菅谷区いきいきサロン	25
9月11日	井野町第6丁目ふれあいサロン	30
9月26日	社会大学	50
10月5日	社会大学院	50
10月20日	伊勢崎市赤堀公民館	40
11月28日	介護予防教室（安中市介護高齢課）	30
12月19日	浜川町ふれあいいきいきサロン	35
合計	13回	510

※印は防犯と共同した消費者被害防止出前講座

エ その他

(単位：人)

開催日	主催者	人数
4月10日	三益半導体工業株式会社	10
4月18日	NO！詐欺コールセンター（県警依頼）	12
6月26日	前橋市立みずき中学校	35
9月13日	新田地域包括支援センター	50
11月17日	一般社団法人 群馬県医薬品配置協会	30
11月27日	太田美容組合	50
11月30日	渋川市立伊香保中学校	20
12月11日	高崎市立長野郷中学校	70
12月11日	高崎市立長野郷中学校	69
12月26日	渋川公民館	26
2月8日	みどり市立大間々南小学校	31
2月27日	中之条町立中之条中学校（2年1組）	41
2月27日	中之条町立中之条中学校（2年2組）	42
2月27日	中之条町立中之条中学校（2年3組）	41
3月8日	桐生市立桜木中学校（2年1組）	27
3月8日	桐生市立桜木中学校（2年2組）	27
3月8日	桐生市立桜木中学校（2年3組）	27
3月15日	中之条町立中之条小学校	112
3月22日	藤岡労働基準協会	70
合計	19回	790

(2) 消費者月間啓発イベントの開催

県民に対して効果的に消費者問題に関する啓発を行うため、消費者月間（5月）において、県金融広報委員会及び金融広報中央委員会との連携により、消費者被害防止等を目的とした講演会を実施した。

○平成29年5月26日 群馬県公社総合ビル 参加者100人

- ・演題：「ちょっと待った！悪質商法撃退法」
- ・講師：弁護士 紀藤 正樹氏

(3) 消費生活センター科学教室の開催

消費生活に関するテーマについて科学的な知識を身につけ、考察等することにより、一般消費者が、自主的かつ合理的な消費生活行動を取れるよう、消費者の自立を支援する講座を開催した。

○平成29年10月27日 群馬県庁舎2階 ビジターセンター 参加者55人

- ・演題：「知って得する！目からウロコのお洗濯のコツ」
- ・講師：ライオン株式会社 お洗濯マイスター 大貫 和泉 氏

(4) 商品トラブル出前講座の開催

開催日	主催者	人数
12月12日	毛里田女性学級	60

2 情報の提供

(1) ぐんまぐらしのニュースの発行 (図4) 各45,000部発行

号(発行月)	内容
352号(6月)	都市ガスの小売り全面自由化について 高額な契約トラブルに要注意
353号(9月)	電子マネー等を利用した不当請求について 借金に関する無料相談会の案内
354号(11月)	原野商法の二次被害について
355号(1月)	消費者行政の充実に向けて 架空請求について



図4

(2) 緊急情報提供(報道機関へ投げ込み) 0回

(3) メールマガジン「消費者ホットぐんま」による情報提供

月に2回程度配信し、ホームページに掲載した情報や「ぐんまぐらしのニュース」等の情報をメールで配信するとともに、読者の募集を定期的に行った。

配信回数	39回
------	-----

(4) 消費生活センター内展示

消費生活センター入口に商品テスト品や消費者被害防止等のポスター、パネル展示の他、パンフレットを置き、消費者啓発を図った。

VI 消費者取引の適正化推進

1 特定商取引法・群馬県消費生活条例に基づく事業者指導等の実績 (単位：件)

区分 年度	法に基づく措置		条例に基づく措置			行政指導			
	指示	業務停止	勧告	情報提供	公表	文書指導	口頭指導	注意	計
H18年度	－	－	－	－	－	2	4	18	24
H19年度	－	－	－	1	－	2	9	20	31
H20年度	－	2	2	－	1	1	8	11	20
H21年度	－	－	1	－	－	1	8	6	15
H22年度	1	1	1	1	－	－	10	2	12
H23年度	－	1	－	－	－	－	7	－	7
H24年度	1	－	1	－	－	－	7	1	8
H25年度	1	1	－	－	－	－	7	1	8
H26年度	－	－	－	－	－	－	2	－	2
H27年度	－	－	－	－	－	－	6	1	7
H28年度	－	1	1	－	－	1	3	－	4
H29年度		1	1				5		5

- 注1 「口頭指導」は来庁させた上で指導確認書又は業務改善計画書等を求めたもの。
 2 「注意」は現地訪問又は架電して口頭指導のみを行い、指導確認書等を徴さないもの。
 3 「公表」は条例第26条第2項に規定する「資料提出要求」に応じなかったことに対する措置。

2 景品表示法・群馬県消費生活条例に基づく事業者指導等の実績 (単位：件)

区分 年度	法に基づく措置	条例に基づく措置			行政指導等		
	指示・措置命令	勧告	情報提供	公表	文書注意	口頭注意	アドバイス
H18年度	－	－	－	－	2	5	－
H19年度	－	－	－	－	－	9	－
H20年度	－	－	－	－	1	8	－
H21年度	－	－	－	－	－	5	7
H22年度	－	－	－	－	2	5	4
H23年度	－	－	－	－	－	5	9
H24年度	－	－	－	－	2	6	4
H25年度	1	－	－	－	－	13	13
H26年度	H26.12法改正 (指示→措置命令)	－	－	－	－	2	9
H27年度	－	－	－	－	－	4	11
H28年度	－	－	－	－	－	3	7
H29年度	－	－	－	－	－	5	9

Ⅶ 消費生活協同組合の育成指導

1 指導検査の実施

消費生活協同組合が、消費生活協同組合法等法令遵守を徹底し、特に不祥事の防止を図る観点から、計画的な指導検査を実施している。

(平成29年度の指導検査実施状況：4生協)

期 日	実 施 生 協
平成30年 1月26日	群馬県庁生活協同組合
1月31日	パルシステム群馬生活協同組合
2月13日	群馬県高齢者生活協同組合
3月 6日	生活クラブ生活協同組合

Ⅷ そ の 他

1 製品の安全確保

平成29年度立入検査実施状況（35市町村で実施した結果を集計）

(1) 家庭用品品質表示法 【立入販売店舗数 76店舗(実数)】 (単位：点)

	実施項目数	一部不備	表示者不明
繊維製品（作業着等）	4	0	0
合成樹脂加工品（バケツ等）	5	0	0
電気機械器具（ジャー炊飯器等）	7	0	0
雑貨工業品（靴等）	6	靴：4	靴：1
計	22	4	1

(2) 消費生活用製品安全法 【立入販売店舗数108店舗(実数)】 (単位：店、点)

品 目 名		検査総店舗数	不適正表示点数		
			一部不備	無表示	総点数
特 定 製 品	乳幼児用ベッド	76	0	0	0
	携帯用レーザー応用製品	76	0	0	0
	ジェット噴流バス	76	0	0	0
	登山用ロープ	76	0	0	0
	家庭用圧力なべ及びかま	76	0	0	0
	乗車用ヘルメット	76	0	0	0
	石油給湯器	76	0	0	0
	石油ふろがま	76	0	0	0
	石油ストーブ	76	0	0	0
	ライター	76	0	0	0
特 定 保 守 製 品	都市ガス用瞬間湯沸器	32	0	0	0
	液化石油ガス用瞬間湯沸器	32	0	0	0
	都市ガス用ふろがま	32	0	0	0
	液化石油ガス用ふろがま	32	0	0	0
	石油給湯器	32	0	0	0
	石油ふろがま	32	0	0	0
	石油温風暖房機	32	0	0	0
	電気食器洗機	32	0	0	0
	浴室用電気乾燥機	32	0	0	0
計（延べ数）		1,048	0	0	0

(3) リコール情報の案内

「消費者庁リコール情報サイト」へのリンクをホームページ上に設定し、注意を促した。

2 金融広報推進

(1) 金融知識の普及

① 金融経済講演会

日 時：平成29年11月18日（土）

会 場：群馬県公社総合ビル

演 題：「世の中を読み取る力～正しい判断を導くための情報マネジメント～」

講 師：タレント・ニュースキャスター 宮川 俊二 氏

参加者：約200名

② 「ぐんま金融広報だより」 年2回発行（29年9月・30年3月）

作成部数：各5,000部

配 布 先：当委員会委員、各市町村、各消費生活センター、各教育機関（学校含む）、
各公民館、各地域包括支援センター、各社会福祉協議会、
県高齢者等消費者、被害防止対策連絡会議構成員など

③ 群馬県金融広報委員会のホームページ更新 （随時）

④ 金融広報中央委員会発行刊行物及び各種コンクール募集を広報

(2) 金融教育の支援

① 金融教育研究校

「群馬県立前橋商業高等学校」における研究成果発表等

日 時：平成29年12月13日（水）

内 容：

(1) 公開授業

「親が高齢になった時の財産管理を考えよう」（1年生 ビジネス基礎）

「悪徳商法に騙されないようにしよう」（1年生 ビジネス基礎）

「ビジネスゲームを通じて会計を考えよう」（2年生 財務会計Ⅰ）

(2) 基調講演

「金融教育を考える～日米の生活体験を通じて～」

講師：ダニエル・カール氏（翻訳家、タレント、山形弁研究者）

② 金融広報アドバイザーによる出前講座 （45回実施）

詳細は27ページの「平成29年度金融広報アドバイザー派遣事業実績報告書」を参照

平成29年度「金融広報アドバイザー派遣事業」実績報告書

年 月 日	依頼先	会場	講師名	講座内容	対象
29年 4月 5日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう	若手社会人
29年 4月 10日	群馬県立健康科学大学	群馬県立健康科学大学	矢田 健一	ラックバイトの対処法	大学生
29年 4月 19日	渋川市豊秋公民館	渋川市豊秋公民館	矢田 健一	相続が争族にならないために	高齢者
29年 5月 17日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう2	若手社会人
29年 5月 25日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	めざせ！マネーキング1	一般社会人
29年 6月 7日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう3	若手社会人
29年 7月 4日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう4	若手社会人
29年 7月 8日	大泉町教育委員会生涯学習課	大泉町公民館	小澤 伸雄	「お金」ってなに？？みんなで考えてみよう	小学生
29年 7月 13日	中央公民館(中之条大学事務局)	ツインプラザ 交流ホール	矢田 健一	悪徳商法について トラブルの現状と問題解決方法	高齢者
29年 8月 3日	桃瀬ビババクラブ	前橋市立桃瀬小学校図書室	小澤 伸雄	「お金」ってなに？？みんなで考えてみよう	小学生
29年 8月 3日	芳賀公民館	前橋市芳賀公民館 ホール	小澤 伸雄	みんなで学ぼう！お金の知識	一般社会人
29年 8月 8日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう4	若手社会人
29年 8月 23日	スマイルケア高崎	高崎市労使会館	小澤 伸雄	みんなで学ぼう！「所得税・社会保険」	一般社会人
29年 8月 24日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	めざせ！マネーキング2	一般社会人
29年 8月 25日	館林市第三小学校家庭教育学級	館林市郷谷公民館	小澤 伸雄	「お金」ってなに？？みんなで考えてみよう	小学生
29年 9月 12日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう7	若手社会人
29年 9月 26日	高崎市総合福祉センター	高崎市総合福祉センター 会議室1	矢田 健一	暮らしに役立つお金の知識	高齢者
29年 9月 26日	群馬県生活文化スポーツ部消費生活課	群馬県昭和庁舎2階26会議室	森田 裕一	債務整理のおける法律相談家の実務について	消費生活相談員
29年 10月 5日	高崎市総合福祉センター	高崎市総合福祉センター 会議室1	森田 裕一	暮らしに役立つお金の知識	高齢者
29年 10月 10日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう7	若手社会人
29年 11月 7日	吾妻職業安定協会	軽井沢プリンスホテル	小澤 伸雄	新入社員のマネープラン	若手社会人
29年 11月 13日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	めざせ！マネーキング3	一般社会人
29年 11月 14日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう8	若手社会人
29年 11月 16日	利根教育事務所	県利根沼田振興局101会議室	小澤 伸雄	60歳からの生き方設計	一般社会人
29年 12月 5日	太田市消費生活センター	太田市役所南庁舎3階	板橋 美代子	「終活」ってなに？～大切な人のために考えておきたいこと～	高齢者
29年 12月 6日	前橋商業高等学校	前橋商業高等学校	矢田 健一	社会生活に必要な法律	高校生
29年 12月 12日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう9	若手社会人
29年 12月 25日	渋川市中央公民館	渋川市中央公民館	小澤 伸雄	「お金」ってなに？？みんなで考えてみよう	小学生
30年 1月 16日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう10	若手社会人
30年 1月 18日	前橋市立大胡東小学校	前橋市立大胡東小学校	小澤 伸雄	「お金ってなに？」、おこづかいゲーム	小学生
30年 1月 25日	高崎市立乗附小学校	高崎市立乗附小学校	板橋 美代子	子供のお小遣いについて	小学生
30年 2月 5日	利根沼田学校組合立 利根商業高等学校	利根沼田学校組合立 利根商業高等学校	矢田 健一	巣立ち教室	高校生
30年 2月 8日	みどり市立大間々南小学校	みどり市立大間々南小学校 家庭科室	小澤 伸雄	「お金ってなに？」、おこづかいゲーム	小学生
30年 2月 13日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう11	一般社会人
30年 2月 15日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	めざせ！マネーキング4	若手社会人
30年 2月 21日	西部農村女性会議(西部農業事務所)	JAはぐくみ本所 大会議室	矢田 健一	人生の身じまいに向け、これからの生き方を考えよう	高齢者
30年 2月 21日	群馬県立前橋高等特別支援学校	群馬県立前橋高等特別支援学校 図書室	小澤 伸雄	暮らしに役立つお金の知識・悪質商法について	高校生
30年 3月 5日	伊勢崎市南公民館	伊勢崎市南公民館	矢田 健一	～「相続」が「争族」にならないために～	高齢者
30年 3月 12日	伊勢崎市南公民館	伊勢崎市南公民館	増田 佳宣	「人生100年時代を迎える相続の知識」(レジメ)	高齢者
30年 3月 12日	中之条町社会福祉協議会	中之条町役場 第2会議室	森田 裕一	多重債務の解決方法	その他
30年 3月 14日	社会福祉法人ゆずりは会 エール	社会福祉法人 ゆずりは会 障害福祉サービス事業所 エール	小澤 伸雄	お金について 考えてみよう12	一般社会人
30年 3月 15日	中之条町立中之条小学校	中之条町立中之条小学校	小澤 伸雄	「お金ってなに？」、おこづかいゲーム	小学生
30年 3月 15日	桐生市地域包括支援センターにいさと	桐生市役所新里支所 3階会議室	板橋 美代子	年金改定とライフプラン	その他
29年 3月 16日	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	医療法人 喜志会 ケン・クリニック デイケア	小澤 伸雄	めざせ！マネーキング12	通所者・スタッフ
29年 3月 21日	伊勢崎市南公民館	伊勢崎市南公民館	岡住 貞宏	誰でも分かる！相続と税金基礎のキノ	高齢者学級